

財政状況等一覧表（平成１９年度）

団体名 盛岡市

(単位: 百万円)

標準税収入額等 A	普通交付税額 B	臨時財政対策 債発行可能額C	標準財政規模 A+B+C
45,938	11,828	2,393	60,159

1. 一般会計等の財政状況

(単位: 百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
一般会計	98,486	97,041	1,445	1,315	367	139,180	
土地取得事業費特別会計	109	109				751	
一般会計等	98,595	97,150	1,445	1,315		139,931	

2. 公営企業会計等の財政状況

(単位: 百万円)

会計名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額／不足額 (実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等繰入見込額	備考
国民健康保険費特別会計	25,639	25,624	15	15	1,730			
介護保険費特別会計	13,940	13,827	113	113	2,049			
介護保険サービス事業費特別会計	6	6			4			
老人保健費特別会計	24,332	24,332			2,143			
水道事業会計	6,787	6,457	330	6,437	37	25,393	609	法適用
下水道事業会計	7,049	7,896	△ 847	366	3,197	63,012	36,043	法適用
病院事業会計	3,060	3,481	△ 421	△ 111	480	8,690	6,213	法適用
農業集落排水事業費特別会計	546	543	3	3	453	6,216	5,526	
中央卸売市場費特別会計	1,675	1,673	2	2	469	13,384	5,140	
簡易水道事業費特別会計	16	16			15	122	104	
公営企業会計等 計				6,825		116,817	53,635	

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。
2. 法適用企業に係るもの以外については「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「形式収支」を表示している。
3. 「資金剰余額／不足額(実質収支)」は、地方公共団体財政健全化法に基づくものであり、資金不足額がある場合には負数(△～)で表示している。
4. 「左のうち一般会計等繰入見込額」は、企業債(地方債)現在高のうち将来負担比率に算入される部分の金額である。

3. 関係する一部事務組合等の財政状況

(単位: 百万円)

一部事務組合等名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額／不足額 (実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等負担見込額	備考
矢櫃山造林一部事務組合	2	2	0	0				
岩手県市町村総合事務組合	17,124	16,249	875	875				
岩手県市町村総合事務組合 (交通災害共済事業特別会計)	199	180	19	19				
盛岡北部行政事務組合	752	728	24	24		812	151	
紫波・稗貫衛生処理組合	474	467	7	7	12			
岩手・玉山環境組合	529	488	41	41		1,242	581	
盛岡・紫波地区環境施設組合	1,751	1,676	75	75		5,336	2,353	
盛岡地区衛生処理組合	506	501	5	5		2,338	947	
盛岡地区広域行政事務組合	5,603	5,560	43	43		1,016	638	
盛岡市・矢巾町都市計画事業等組合	103	93	10	10				
岩手県競馬組合	64,684	97,638	△ 32,954	△ 32,954	43			
岩手県後期高齢者医療広域連合	984	967	17	17				
一部事務組合等 計				△ 31,838		10,744	4,670	

4. 地方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(単位:百万円)

地方公社・第三セクター等名	経常損益	純資産又は 正味財産	当該団体から の出資金	当該団体から の補助金	当該団体から の貸付金	当該団体からの 債務保証に 係る債務残高	当該団体からの 損失補償に 係る債務残高	一般会計等 負担見込額	備考
盛岡市駐車場公社	△ 1	13	1						
盛岡市動物公園公社	0	56	30	11					
盛岡市国際交流協会	0	102	100	6					
盛岡市都南自治振興公社	3	55	5						
盛岡市勤労者福祉サービスセンター	5	151	100	16					
盛岡市文化振興事業団	8	192	100	125					
盛岡地区勤労者共同福祉センター	△ 5	126	1						
岩手育英会	1	136	68	0					
盛岡市体育協会	11	226	63	42					
盛岡地区広域土地開発公社	0	6,104	6		3,920	5,407	1,204		
盛岡地域地場産業振興センター	△ 9	698	11						
新渡戸基金	1	144	11						
盛岡地域交流センター	63	5,856	690				2,560	256	
テレビ岩手開発センター	3	63	0						
盛岡中央市場冷蔵	9	261	30	19					
盛岡まちづくり(株)	5	81	10	2					
盛岡観光コンベンション協会	0	351	151	43					
たまやま振興	△ 7	75	48						
地方公社・第三セクター等 計			1,425	264	3,920	5,407	3,764	256	

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を表示している。

5. 充当可能基金の状況

(単位:百万円)

充当可能基金名	平成18年度 A	平成19年度 B	差引 B-A
財 政 調 整 基 金		3,214	
減 債 基 金		203	
その他充当可能基金		3,674	
充 当 可 能 基 金 計		7,091	

(注) 「充当可能基金」とは、基金のうち地方債の償還等に充当可能な現金、預金、国債、地方債等の合計額をいい、貸付金及び不動産等を含まない。

6. 財政指標の状況

財政指標名	平成18年度 A	平成19年度 B	差引 B-A	早期健全化 基準	財政再生 基準	資金不足比率 (公営企業会計名)	平成18年度 A	平成19年度 B	差引 B-A
実 質 赤 字 比 率	4.33	2.18	△ 2.15	△ 11.25	△ 20.00	水道事業会計		-	
連結実質赤字比率		13.53		△ 16.25	△ 40.00	下水道事業会計		-	
実質公債費比率	17.7	14.0	△ 3.7	25.0	35.0	病院事業会計		△ 4.1	
将 来 負 担 比 率		149.4		350.0					
財 政 力 指 数	0.73	0.74	0.0						
経 常 収 支 比 率	92.5	95.5	3.0						

(注) 1. 「実質赤字比率」・「連結実質赤字比率」・「資金不足比率」は負数(△～)で表示しており、収支が黒字の場合には便宜的に当該黒字の比率を正数で表示している。
2. 「資金不足比率」の早期健全化基準に相当する「経営健全化基準」は、公営競技を除き、一律 △20%である(公営競技は0%)。